

瞬き同期度に基づく関心率推定と適切な情報提示

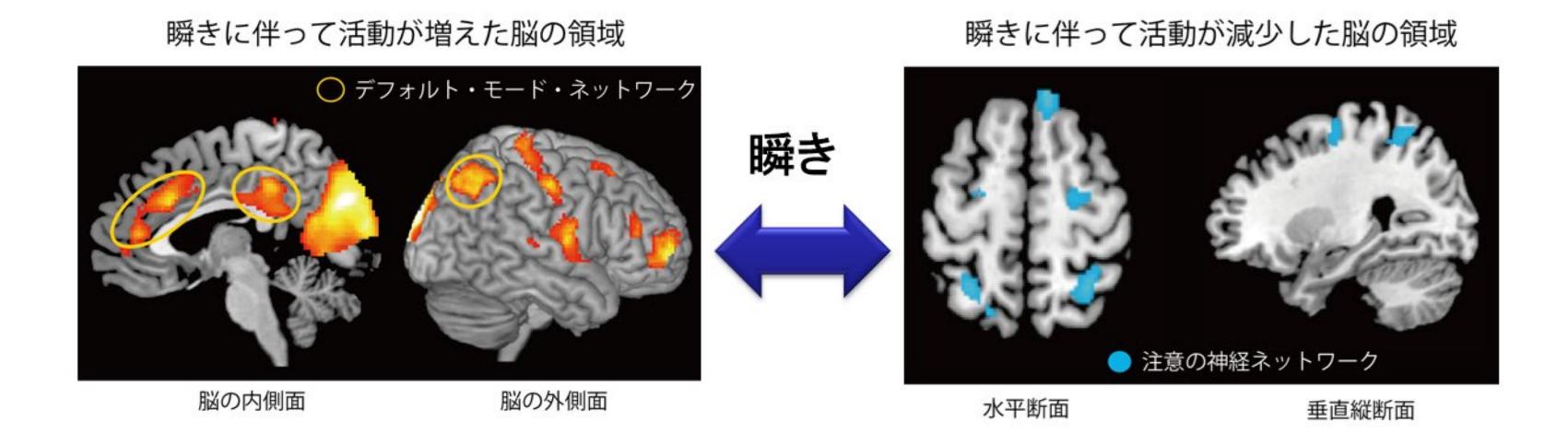
人と人、人とロボットの相互認知を促進

中野珠実(大阪大学 脳情報通信融合研究センター 教授)

背景

瞬きは分節化の手がかりとして、また表現ツールと ,ても利用できます。

さきがけ[社会情報基盤] 社会と調和した情報基盤 技術の構築のなかで、「ヒトの瞬き」の役割を脳科 学的に解明し、Webカメラ等から取得することが比 較的容易な瞬き情報を、情報サービスやコミュニケ 一ションロボットの付加価値向上に活用する可能 性を見出しました。



発明の概要

二者間の瞬きの同期度を測定することにより、コミュニケーションの 質を評価したり、集団の瞬きの同期度を測定することにより、講義や セミナーなどへの関心度を評価したりすることが可能になります。

参加者の瞬き情報を収集して講師へ参加者の関心度の測定値をフ ィードバックする機能をオンラインミーティングのシステムに組み込 むなど、「瞬き」研究の第一人者である中野先生の知見を活用し、コ ミュニケーションやメンタルヘルスに関する社会課題全般にソリュー ションを提供する事業を展開することも考えられます。

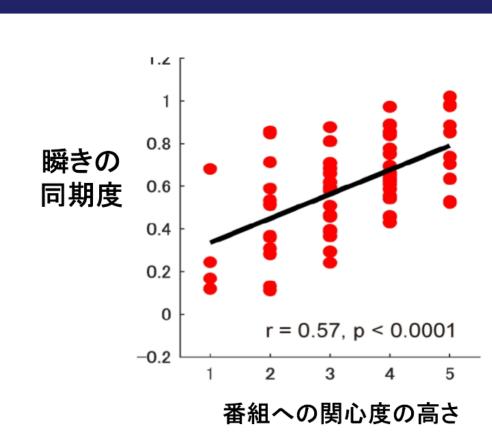
他者の心を掴んでいるか、瞬きでわかる!?

ロボットと手つなぎ 目を逸らすロボット 対面会話時 同期しない High Very High

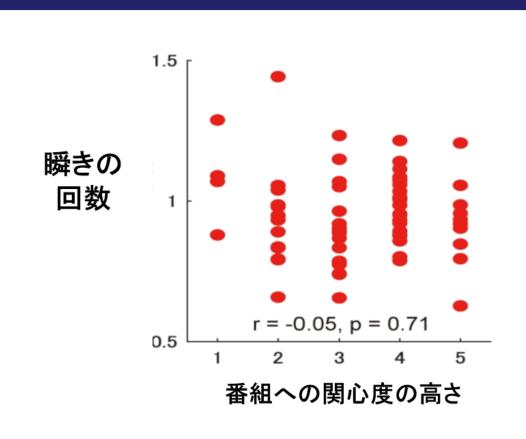
Nakano & Kitazawa, 2010 Exp Brain Res Tatsukawa, Nakano, et al., 2016 Scientific Reports

実験結果

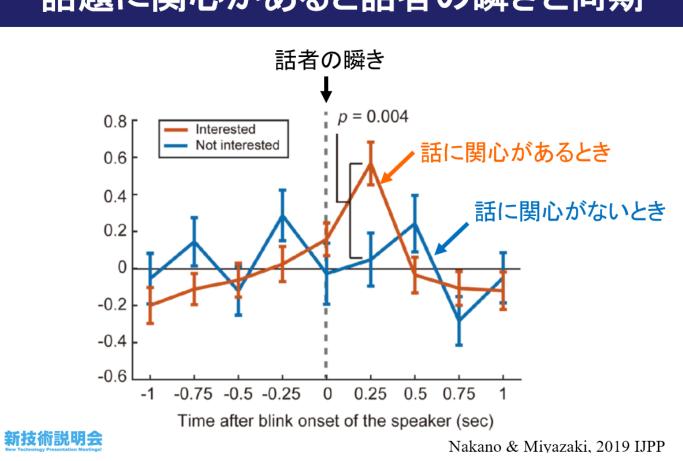
瞬きの同期度は関心度の高さと高い相関



瞬きの回数は関心度と無相関



話題に関心があると話者の瞬きと同期

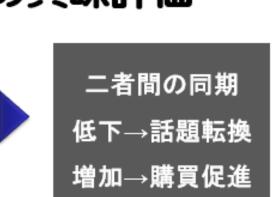


想定される用途

瞬き同期を用いてコミュニケーションを向上

①相手の話題への興味評価



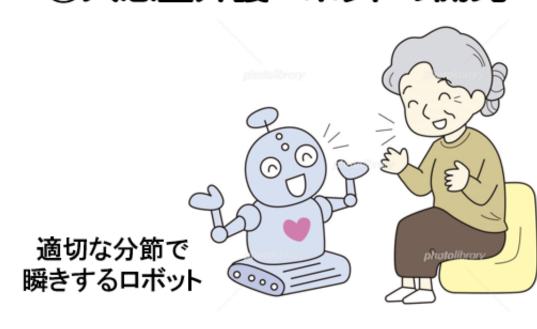


②教師の講義力・販売員の説得力の評価

0 を 投業 () 一方の

瞬き同期を用いてコミュニケーションを向上

③共感型介護ロボットの開発



ライセンス可能な特許

1. 発明の名称:処理装置、処理方法、及びプログラム 特許番号:特許第7023504号(移行国:日本)2.発明の名称:データ処理装置、データ処理システム、

データ処理方法、及びプログラム

:特許第7185892号(移行国:日本、米国、韓国、中国)

知的財産マネジメント推進部 知財集約・活用グループ

Tel: 03-5214-8486 e-mail: license@jst.go.jp

URL: https://www.jst.go.jp/chizai/